

# 高所活動を行う前に

地震災害後の屋根のシート張り等の高所での応急処置は、被災された方々の多くが希望されます。しかし、高所での活動は重大な事故につながる危険が伴うことも容易に想像できます。

「役に立ちたい」という想いだけで不十分な安全対策のまま活動し、転落事故等につながると、転落した本人だけでなく依頼者にも心の負担をかけることとなります。

活動の一番の基本は「安全」です。また、安全を超えて優先される事項はありません。高所での活動をする前に、必ず以下の安全配慮を行ってください。

- 活動する**全員がヘルメットを着用**してください
- 過去に高所での活動経験がない場合は、必ず**経験者からの安全配慮への指示を受けて活動**してください
- 活動場所（屋根等）の勾配（角度）を見て**自信がない場合は活動を中止**してください  
また、必要に応じて**墜落防止器具を装着**してください
- 瓦屋根は**非常に滑りやすい材質**です  
そのことを常に意識し、安全配慮を徹底してください  
わずかな雨でも**大変滑りやすくなります**
- 高所での活動でない方にも**落下物等の危険**があります  
活動中は常に安全な場所の確認をしてください
- 単独での活動はなく、常に**チームで活動**します。  
共に声をかけ合い、事故未然防止に努めてください

裏面の詳細もご覧ください→

# 災害ボランティアセンター／オリエンテーション資料

- 風の強い時は活動を中止してください。
- 体調がすぐれないときは活動を中止してください。
- 陽の当たらない所にある屋根は苔が生えている事があります。  
朝など露がある時は屋根の状態を充分確認してください。
- 露や雨上がりなどで屋根が濡れているときは、乾くまで作業はしないでください。
- 棟に使われている赤土などが屋根に散乱している時は、とても滑るので十分注意してください。
- 雨の日、もしくは雨が降り始めたら無条件で中止してください。
- 活動中、瓦や土嚢が落下してくる事があります。地上での活動の際、必要な時以外は屋根から離れてください。
- 基本的には上下作業（活動中の屋根の真下で活動するなど）はしないでください。
- 資材や道具類の受け渡しの際は、必ず声を掛け合ってお互いの存在を確認しあってください。
- 野地板（長尺の資材）などを持って移動する時は必ず周囲の確認を行ってください。
- 瓦の上を歩く時は谷の部分(低い所)を歩いてください。
- はしごの状態を確認してください。大きな損傷や部品の欠損がある場合は使用しないでください。
- はしごは上下ともに、可能な限りしっかり固定してください。固定できない場合は地上の補助者がしっかりとはしごを押さえてください。
- はしごは同時に1名以上昇降しないでください。
- ブルーシートを軒先の破風板に固定する時は身を乗り出す格好になるので、補助者は作業する人のベルトをしっかりとってサポートしてください。安全帯をしていてもサポートは必要です。

災害支援は頑張り過ぎる傾向があります。ニーズや完了数に捉われず、常に落ち着いて作業をお願いします。

**ブルーシートは一時しのぎに過ぎませんが、お宅の屋根の一部です。土嚢の配列などを考えて、可能な限り綺麗に仕上げると依頼者さんの安心感にも繋がります。**